

教育目標

自らを律し、社会的に自立し、健全な市民生活を送るための力の育成



中央中だより

第70号

平成28年1月20日
尼崎市立中央中学校

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.html>

それぞれ違って当たり前

新しい年がはじまりました。皆さんにとって今年がよい年になることを願っています。

さて、どのようなお正月を過ごしましたか。お正月の過ごし方は、それぞれの家庭で異なっているのではないのでしょうか。例えばお雑煮の味付けや入れる具材、餅は丸餅か四角いのか、焼いてから入れるところもあるのでは等々「うちのお雑煮」があるのではないのでしょうか。

このように家庭ごとに異なっていることは何もお雑煮に限ったことではありません。例えば門限がある家庭もあれば、お小遣いが無い家庭もあるでしょう。それぞれ保護者が家庭の状況や家風、教育方針等によって決めれば良いことです。



しかし、「〇〇さんのおうちでは、△△を買ってもらっている」「□□くんの家では、そんな厳しいことはない」等と保護者に言ってはいませんか。

他人の家庭がうらやましいと感じることもあるでしょう。しかし、〇〇さんのおうちには無いけれど自分の家庭にはあるものもあれば、△△くんの家では別の厳しいルールがあるかもしれません。つまり「うちはうち」なのです。

皆さんはまだ中学生です。自分が自由にできる範囲は限られていて当然です。皆さんの保護者は、少しでもあなたたちに生活で不自由な思いをさせてはかわいそうだと感じているから、皆さんが望むものをできる範囲の中で工面して与えてくださっているのです。そのことに感謝もせず、当たり前だと受け取っているのではないですか。人から与えてもらうだけの人は幸せと言えるのでしょうか。

「うちのお雑煮」をおいしいと感じるように、自分に与えられているものを「ありがたい」と感じる心を持って生活してくれることを期待しています。

「時を守り」

「時間はお金よりも貴重なもの」です。時間が無限にあるように感じているかもしれませんが、時間は地球上の誰にとっても平等で1日24時間です。それは米国の大統領であってもアラブの大富豪であっても同じです。時間はお金では買えませんし、貯めておくこともできません。

つつい夜更かしをしてしまうと、翌日起き

がつかなくなります。起きるのが遅くなると、「時間がない」「食欲がない」などの理由から朝食を抜いてしまったり、少ししか食べなかったりということになります。朝食というのは栄養をとることだけではなく脳や体を起こす役目もありますから、朝食を抜けば頭はボーっとしたまま、睡眠不足で眠い、体はだるい感覚が抜けないまま、次第にお腹もすいてくることでしょう。これでは授業どころではありません。



また、睡眠も体を休めるだけではなく、寝ている間に脳は記憶を整理していますし、体は成長ホルモンを分泌して身体機能を回復・成長させます。

つまり、「少しぐらい」と思った夜更かしは、脳や体に思った以上の悪影響を及ぼします。

近頃、登校する時間が少し遅くなっている人もいますね。寒さに負けず、生活のリズムを大切にしましょう。

学年行事

1年生は、1月8日(金)に百人一首大会を実施しました。2学期後半から授業や冬休みに頑張った成果が出た人がたくさんいました。また、2年生は、尼崎市立女性・勤労婦人



センター(トレピエ)から岩田さやか氏を講師としてお招きし、デートDV等の話を伺いました。「嫌なことは嫌」「ダメなことはダメ」とはっきり言い合



えるような関係が必要ですね。

部活動の結果

部活動名	成績	大会
ソフトボール	優勝	尼崎市1年生大会